

栗東市自殺対策計画策定委員会 議事録

(平成31年2月8日作成)

1	会 議 の 名 称	第3回栗東市自殺対策計画策定委員会		
2	会議の開催日時	平成31年2月7日(木) 午後1時 30 分～3時		
3	会議の開催場所	栗東市役所 第1会議室	公開の可否	㊟・一部不可・不可
4	事務局(担当課)	福祉部 障がい福祉課	傍聴者数	0 名
5	非公開の理由 (非公開(会議の一部非公開を含む。)の場合)			
6	出 席 委 員	平田委員長、千原副委員長、佐藤委員、鷺見委員、松田委員、小西委員、小林委員、松本委員(代理)、片岡委員、鵜飼委員、河口委員、太田委員、宇野委員 (以上 13 名)		
7	会 議 の 議 事	(1) 栗東市自殺対策計画(案)に対するパブリックコメント結果について (2) その他		
8	配 布 資 料	● 会議次第 ● 正誤表 ● 資料1 栗東市自殺対策計画(案)に対するパブリックコメント結果について ● 資料2 栗東市自殺対策計画(案)に対するパブリックコメント結果について 別紙 ● 資料3 栗東市自殺対策計画(案)		
9	審議等の内容	別紙のとおり		

第3回栗東市自殺対策計画策定委員会 議事録

(平成31年2月7日(木)開催)

開会

事務局

それでは定刻になりましたので、第3回「栗東市自殺対策計画策定委員会」を開催します。本日はご多忙の中お集まりいただきまして、ありがとうございます。

審議に移る前に、配布資料と追加資料の確認をしたいと思います。

(事務局より、資料の確認を行った)

事務局

この策定委員会は原則公開となっていますが、本日の傍聴者はいません。

それでは、委員長に進行をお願いします。

委員長

皆様こんにちは。本日はお忙しい中、第3回目の栗東市自殺対策計画策定委員会にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。これまで審議いただいた計画について、昨年12月末から今年の1月中旬にかけてパブリックコメントにかけました。本日はその結果をもとに計画についてご議論いただくことになります。ご協力のほど、よろしくお願いします。

【議事1】 栗東市自殺対策計画(案)に対するパブリックコメント結果について

委員長

議事を進めたいと思います。パブリックコメントの結果について、事務局から説明を求めます。

事務局

(事務局より、資料1に基づいて、パブリックコメントの結果について説明を行う。)

委員長

ありがとうございました。ただいま説明のありましたパブリックコメントの結果について、ご質問やご意見がございましたら、お願いします。

委員

意見16について、「管理職をはじめとした全庁的な」という追記を検討いただけないでしょうか。

管理職が研修に取り組むことで、より全庁的に自殺対策を推進しやすくなると思います。

委員

市長から自殺対策の研修を始めていくと良いと思います。会社でもそうですが、社長や重役など立場が上の人から取組を進めていくことで、下の人にも伝わりやすくなります。管理職をはじめとすると分かりやすいと思います。

事務局

「管理職をはじめ」と追記します。

委員

意見 8 の先入観という表現に対する意見への回答が適切ではないと思います。精神的な視野狭窄に対し、文章や図だけで対応するというのは十分ではないと思います。

委員

精神的な視野狭窄に陥ることから、自分の状況を的確に判断することができないという課題があり、理解した上で育成を進める必要があります。

委員

先入観という表現だと、「お前が悪い」というように受け止められかねないと思いますので、表現を変える必要があるのではないのでしょうか。

委員

パブリックコメントの意見は、配慮が必要だと思うということを言いたかったのではないのでしょうか。

委員

伝え方もあると思いますが、本人が陥っている状況を理解して、相手を正しく理解するということが必要だと思います。

追い詰められ、自殺しかないという思いに囚われてしまい、そうではないという周囲の声が響かなくなっている人の受け止め方や対応の仕方が課題だと思います。精神的な視野狭窄に陥っている人は、言っても分からない人ではなく、追い詰められているという理解のもと、背景を受け止めることが重要です。

事務局

「自殺に追い込まれている人は精神的に追い詰められ、自殺以外の選択肢を考えられなくなっている傾向があるため、相手の状況を受け止め、理解するという対応が必要である」という文章を事務局案として考えましたが、いかがでしょうか。

委員

意味合いはそうだと思うが、さらに分かりやすい表現で記載をお願いしたいです。

委員長

他に意見はございませんか。

委員

意見 12 を踏まえた修正箇所でアセスメントという表現があります。一般の人々にとって、アセスメントという言葉の意味が分かりづらいと思いますが、いかがでしょうか。

事務局

一般の人にも分かるように、資料編に用語解説を追加し、アセスメントの説明を記載します。また、用語解説ではゲートキーパー等自殺対策に関する分かりづらい語句について解説を記載する予定です。

委員長

先ほどの課題に対する意見はよろしいでしょうか。

事務局

「一般的に自殺に追い込まれた方は精神的な視野狭窄に追い込まれており、自身で自分の置かれている状況を的確に表現できる状況にないと言われているため、相談者の状況を受け止めることが重要である」という文章に直したいと思います。

委員

視野狭窄という言葉は分かりづらいのではないのでしょうか。

事務局

「一般的に自殺に追い込まれている人は自殺以外の選択肢が考えられない状況に陥っていると考えられます。そのため、相談者の状況を十分に理解する姿勢が必要です。」という表現はいかがでしょうか。

精神的な視野狭窄という表現を、自殺以外の選択肢が考えられないと言い変えています。これを叩き台に、どういう表現が良いか検討していければと思います。

委員長

事務局案には含まれていませんが、正しく理解するという表現は必要ではないと思います。

委員

強調するという意図を込めて、「理解する」の前に何か入れてはどうでしょうか。十分に理解するというのはいかがでしょうか。

委員

自殺に追い込まれる人となっていますが、自殺に至るまでに色々な悩みがあるので、自殺につながる恐れのある悩みを抱えている人が、自殺しか選択肢がないと思うほど追いつめられる手前での支援も必要だと思います。

委員

自殺に追い込まれる前の段階での支援も必要だと思いますが、最終的に自殺しないと追い詰められている人を理解し支援することができるということは、視野狭窄の一步手前の段階で悩みを抱えている人に対する支援もできるという解釈もできると思います。

委員長

課題の表現については、一度持ち帰って事務局で案を作成し、委員長に確認を一任するということで進めさせていただきたいと思います。

他にございませんか。ないようですので、次の議事に移りたいと思います。

【議事2】 その他

委員長

その他について、事務局より説明をお願いします。

(事務局より、来年度の自殺対策計画の推進体制・評価体制、について説明した)

委員

計画は市長に報告するのでしょうか。

事務局

市長に報告する予定です。

委員長

他にはいかがでしょうか。

事務局

本日、皆さまにお配りしている冊子がございます。こちらについて、副委員長より紹介をお願いしたいと思います。

副委員長

いのちの電話が 10 周年ということで、ボランティアが作成した冊子をお配りしています。栗東市では 10 代の自死はないという状況ですが、近隣で出ている 10 代の自殺企図をボランティアが食い止めています。今後もボランティアとともに支援を続けたいと考えていますので、ご支援のほどよろしくお願いいたします。

事務局

これで閉会となりますので、福祉部長より挨拶を申し上げます。

(福祉部長よりあいさつ)

事務局

以上を持ちまして、第3回栗東市自殺対策計画策定委員会を閉会したいと思います。本日はありがとうございました。

<閉会>